



第 **89** 期
中間報告書

自:2021年4月1日 / 至:2021年9月30日

0テレホールディングス

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症はいまだ終息には至っていませんが、経済活動回復への道筋も見えつつあります。こうした状況下において、当社における第2四半期の連結決算は、放送収入の持ち直しや映画のヒット、動画配信事業の堅調な伸びもあり、一昨年のコロナ禍前の水準にほぼ回復することができました。しかし、今後のコロナの感染状況は予測を許さず、当社を取り巻く経営環境の変化のスピードはさらに加速することが予想されます。

こうした状況においても引き続きトップカンパニーであり続けるために、当社グループは昨年11月に①「デジタル領域事業の飛躍的拡大」②「コンテンツへの戦略投資と収支構造の見直し」③「グループ事業の強化」の3本柱とする「新しい成長戦略」を打ち出し、今年度はこの成長戦略を本格的に推進する重要な1年と位置付けています。今年度の経営方針で示したように、地上波にとどまらないコンテンツ制作のための戦略的投資をはじめとするデジタル領域への取り組み加速、コロナ禍を乗り越える事業の推進、グループ事業の底上げと強化、「持続可能な未来」への貢献を進めていきます。10月からは日テレライブ配信の取り組みがスタートしました。生活者と放送コンテンツとの接触機会を増やしてコンテンツの価値を高めつつ、配信事業の拡大とともにデジタルを活用した新たなサービスの提供、ビジネスの開発を行っていきます。ネット領域の急速な広がりとともに不確かな情報も溢れる今だからこそ、改めてテレビメディアの公共的役割を踏まえ、メディア企業ならではの社会貢献に全力で取り組んでいくため、11月にはサステナビリティポリシーを策定しま

した。2020年代を通して当社グループが飛躍的に発展していくために、今年度はその確かな土台を築いていきます。

当社グループの基幹会社である日本テレビ放送網は、地上波において2021年度もゴールデン・プライムのレギュラー番組を中心に好調を維持し、個人視聴率で10年連続の上半期三冠王を達成しました。動画配信事業において、10周年を迎えた定額制配信サービスHuluは有料会員数を伸ばし、堅調な成長を遂げています。映画事業でも「竜とそばかすの姫」が9月までに興行収入で62億円を突破する大ヒットを記録しました。当社グループは引き続き「最強のコンテンツ制作集団」として邁進していきます。

当社は継続的で安定的な株主還元を行うことを基本方針としております。コロナ禍の下での厳しい経営環境ではありますが、これまでの方針を踏まえ、当期の中間配当につきましては1株10円とさせていただくことといたしました。株主の皆様には、当社の経営方針にご理解を賜り、引き続きご指導ご鞭撻をいただきますようお願い申し上げます。

2021年11月



日本テレビホールディングス株式会社

代表取締役 会長
大久保 好男



代表取締役 副会長
小杉 善信



代表取締役 社長
杉山 美邦

CONTENTS 目次

株主の皆様へ	01
スポーツ	02
番組	03
報道・24時間テレビ	04

映画・イベント	05
財務ハイライト	07
日本テレビホールディングスのサステナビリティ	08
アニメ・Hulu・コンプライアンス	09

スポーツ 東京オリンピック

熱戦が続いた東京オリンピック。日本テレビは、過去大会を含め民放局として史上最長の101時間を超える五輪放送を実施しました。

無観客で行われ、自国開催ながら家族ですら競技場内に入れない中で、私たちは「伝える責任」を胸に刻み、報道や情報番組とも連携し、一人でも多くの日本人選手の活躍を、皆様に届けることを心掛けました。

台風の影響で急きょ1日前倒しになった新競技サーフィン決勝、暑さ対策から前夜にスタートが1時間前倒しされた女子マラソンなど緊急の編成対応もあった中、史上初の決勝進出を目指した「男子サッカー準決勝日本×スペイン」は、民放放送枠で個人視聴率としては最高の19.6%を記録しました。

日本テレビは、国内の放送だけではなく、国際映像音声制作を担うオリンピック放送機構(OBS)からの委託を受けて、全世界に向けてソフトボールと野球の競技中継を行いました。そのクオリティーは高い評価を受け、日本テレビのスポーツ中継の素晴らしさを、国内だけではなく世界に示すことができました。



国立競技場の前に組まれた日テレ仮設スタジオ



国立競技場エリア内の日テレ特設ブース



ソフトボール・野球の試合中のOBS中継車内の様子



成田さんの入賞を祝って(10月8日)

東京パラリンピックに出場 囑託社員 成田真由美さんから

みなさん、こんにちは。考査部・番組モニターをしています、成田真由美です。東京パラリンピックに出場し、50m背泳ぎで6位入賞となりました。6回目の挑戦は厳しいものでしたが、諦めずに前を向いて進むことができました。戦いを終え、今は安堵の気持ちです。

人間、誰もが年齢を重ね、老いがやってきます。障害者に対しても、特別ではないと思います。身近な問題として、考えていただきたいと思っています。今よりもっと住みやすい街になるように、車いすでも出かけていこうと思っています。困っている方を見かけたら、「手伝いましょうか?」と声をかけていただければ。勇気があることと思いますが、お互いが声を掛け合うことができたらと思います。車いすの生活になったからこそ、たくさんの方に出逢い、声をかけていただく人生。たまらなく幸せです。

人間が持っている可能性を広げるため、まだまだ続けていこうと思います。
応援ありがとうございました。

番組

上半期10年連続個人視聴率三冠王達成

新型コロナウイルス感染拡大により緊急事態宣言が続く中で、2021年度上半期も個人視聴率は全日帯・ゴールデン帯・プライム帯でトップを守り10年連続で上半期視聴率三冠王を獲得しました。直前まで開催が不透明だった東京オリンピックでは、民放最多となる4日間、朝から深夜2時までの長時間放送を行いました。男子サッカー準決勝「日本×スペイン」は、民放放送枠で個人視聴率としては最高の19.6%を獲得し、レスリング女子の川井梨紗子選手・川井友香子選手の姉妹金メダルなど印象的なシーンをお届けいたしました。パラリンピックでは、以前から国際大会中継を行い継続的に応援してきた車いすバスケットボール競技の男子3位

決定戦や、ハイライト・総集編などを放送し、パラアスリートの魅力をお伝えしました。

10月改編のキーワードは「OFFからONへ、ONからFANへ」。多様化する視聴者ニーズの中で、テレビを積極的に見ていただけるような番組を念頭に編成いたしました。「生活者ファースト」を徹底し、生活者のさらなる信頼を獲得して、テレビの可能性を広げるタイムテーブル作りに取り組んでまいります。



(ビデオリサーチ調べ・関東地区個人視聴率)

2021年度10月期新番組について

「一撃解明バラエティ ひと目でわかる!!」
毎週火曜 22:00～23:00



世の中の一見難しそうな物事の本質が《ひと目でわかる》!!。様々な疑問やニュースを写真やショート動画でズバツと解明する知的バラエティ。

「おしゃれクリップ」
毎週日曜 22:00～22:30



個性、スタイル、憧れなどがゲストが秘めている「もうひとりのワタシ」を引き出すトーク番組。「オシャレ30・30」「おしゃれカンケイ」「おしゃれイズム」の襷をつなぎます。

「千鳥かまいたちアワー」
毎週土曜 23:30～23:55



4人の“お笑い脳”をフル回転させて、旬のゲストの魅力を炙り出していく「不予定調和」で「予測不能」の次世代トーク番組です。

報道

続くコロナ禍…感染拡大防止と“再生”に向け発信

新型コロナウイルスの感染拡大はこの夏、東京などで4度目の緊急事態宣言に至りました。医療提供体制が逼迫する中で、患者の命を守るため最前線に立つ医療従事者の活動を、報道局は継続して伝えました。「必ず生還できると信じて治療します」。取材に答えた現場の医師の声は使命感に満ちていました。しかし、病床の不足で「患者受け入れをお断りせざるを得ない」と悲痛な訴えもありました。

日本テレビが入手した内部資料によると、コロナ患者を「即受け入れ可」として東京都から補助金を受けながら、実際には50%以下しか受け入れていない病院が約2割ある事実が判明。いわゆる「幽霊病床」を告発した報道は反響を呼び、岸田文雄首相が、医療提供体制強化の一環として「幽霊病床の見える化を進める」と表明するに至りました。



反響を呼んだ「幽霊病床」についての報道

一方、ワクチン接種をめぐるっては、都内の自治体に継続してアンケートを行い、「国からの情報提供が足りない」との生の声を伝えました。「ワクチン接種で不妊になる」とのデマを打ち消す正確な情報を、医師の協力を得てツイッターなどSNS上でも発信。地上波と共にデジタルコンテンツを通じて、正しい情報の普及に努めました。これからも感染拡大防止と、社会・経済の再生に向け、正確で分かりやすい情報を伝えていきます。

24時間テレビ 緊急事態宣言下での24時間テレビ

今年は「想い～世界は、きっと変わる。」とテーマを掲げ、コロナ禍の閉塞感の先にひと筋の希望を感じられるような内容を目指しました。ただ、番組の準備期間中に緊急事態宣言が3度出され、企画の規模や内容を大幅に縮小する決断を春先から何度も迫られました。厳しい状況の中で、改めて「チャリティー番組の役割」という部分に力点を置き、障がい者の企画だけではない、間口を広げた番組作りに挑みました。

被災地への支援を呼びかける中継「復興への想いを繋ぐ募金リレー」を福島Jヴィレッジで実施し、ドラマスペシャルでは若者の貧困問題を描いた「生徒が人生

をやり直せる学校」を放送。その他にもLGBTなど、従来の24時間テレビにない題材を取り上げました。また、今年も対面募金ができなかったため、キャッシュレス募金に加え、LINEスタンプや日テレ公式ARアプリ「mixta AR」などデジタルコンテンツを強化。8月22日(日)の番組終了時点で発表した寄付金総額は、【4億2102万9826円】となりました。感染拡大防止に努めながら全社を挙げた「総力戦」で番組制作を行い、緊急事態宣言下で初となる24時間テレビを無事に終えることが出来ました。



「24時間テレビ44」チャリTシャツ

映画 「竜とそばかすの姫」今夏No.1ヒットを記録!!

細田守監督の劇場アニメ大作「竜とそばかすの姫」は興行収入64.7億円を超え、今夏No.1ヒットを記録（10月24日現在）。カンヌ国際映画祭プルミエール部門に選出され、世界からの称賛の中、日本テレビ及びネットワーク局、グループ各社の最大級の応援を受け、社会現象となりました。

10月29日には本屋大賞受賞の感動作「そして、バトンは渡された」、12月10日には“あなた番旋風”を巻き起こした大ヒットドラマ「あなたの番です 劇場版」がお正月映画として満を持して公開されます。「竜とそばかすの姫」に続く大ヒットを狙っています。



「そして、バトンは渡された」
2021年10月29日公開
©2021映画「そして、バトンは渡された」製作委員会



「あなたの番です 劇場版」
2021年12月10日公開
©2021「あなたの番です 劇場版」製作委員会

イベント コロナ禍の闘い 新イベントの実施

2021年度は、新型コロナ感染拡大と緊急事態宣言下でも、万全の対策と安全・安心な運営で、数々のイベントが満を持しての開催となりました。入場制限や開催制限による休演はあったものの、スペクタクル電影活劇「魔界転生」、新型アイスショー「LUXE」は、コロナ禍における新しいイベントとして好評を博し、ミュージカル「アニー」もコロナ特別版を上演。夏には憧れの舞台・シアターオーブで初開催など、新しい挑戦が実を結びました。

今夏から開催中の「バンクシーって誰？展」では、額装の作品だけではなく、真骨頂である、街中に描かれた作品を再現。「まるで映画のセットのような」斬新な展示が話題になりました。10月からは、世界に誇るクリエイター「庵野秀明展」を開催。庵野監督本人のこだわり満載の展示にご期待ください。



「バンクシーって誰？展」
2021年8月21日～12月5日
寺田倉庫G1（東京・天王洲）

庵野秀明 展

国立新美術館 2021年10月1日(金)~12月19日(日)

企画展示室1E(東京・六本木) 休館日 毎週火曜日 ※ただし11月23日(火・祝)は開館 開館時間 10:00-18:00
※毎週金・土曜日は20:00まで ※入場は閉館の30分前まで

主催: 国立新美術館、朝日新聞社、日本テレビ放送網、日テレイベント、文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会 | 協賛: DNP 大日本印刷
企画協力: カラー、グラウンドワークス、アニメ特撮アーカイブ機構 | 観覧料(税込): 一般 ¥2,100 大学生 ¥1,400 高校生 ¥1,000
お問い合わせ: 050-5541-8600(ハローダイヤル) | 展覧会 HP: <https://www.annohideakiten.jp/> | 美術館 HP: <https://www.nact.jp>
展覧会 twitter: @annohideakiten ※混雑緩和のため、事前予約制(日時指定券)を導入しています。詳細は展覧会ホームページをご覧ください。

Period: Friday, October 1 – Sunday, December 19, 2021 | Closed: Tuesdays(except for November 23)

Opening Hours: 10:00-18:00 *10:00-20:00 on Fridays and Saturdays.

*Last admission 30 minutes before closing. | Venue: The National Art Center, Tokyo / Special Exhibition Gallery 1E

HIDEAKI ANNO EXHIBITION

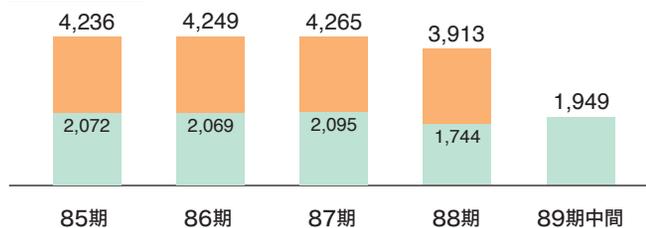
財務ハイライト

単位：億円

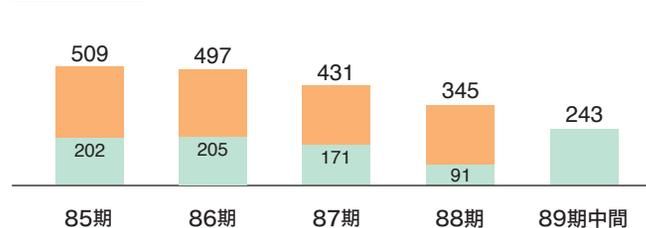
科目	期別	85期	86期	87期	88期	89期(中間)
		2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
売上高	(中間)	2,072	2,069	2,095	1,744	1,949
	(期末)	4,236	4,249	4,265	3,913	(予) 4,000
営業利益	(中間)	202	205	171	91	243
	(期末)	509	497	431	345	(予) 460
経常利益	(中間)	241	244	207	111	277
	(期末)	612	573	492	429	(予) 520
親会社株主に帰属する 当期純利益	(中間)	104	171	136	△56	184
	(期末)	374	387	305	240	(予) 410
純資産		7,049	7,469	7,517	8,205	8,612
総資産		8,850	9,414	9,320	10,321	10,702

89期の期末は予想値

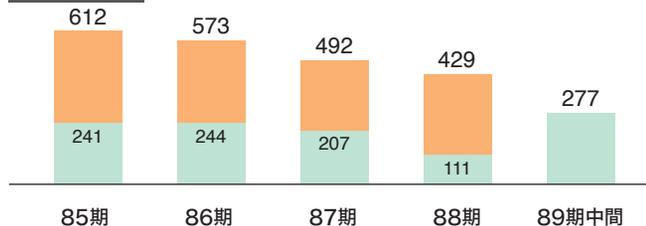
売上高



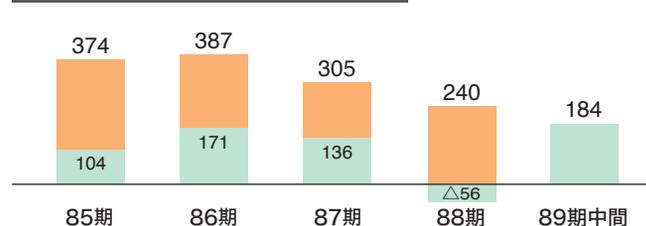
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期純利益



■ 中間 ■ 期末

詳細は当社ホームページをご覧ください。 [日本テレビ IR](#)

[検索](#)

日本テレビホールディングスのサステナビリティ

サステナビリティポリシーについて

当社グループは、持続可能な未来に貢献するため「サステナビリティポリシー」を新たに策定し、6つの重要課題に取り組んでまいります。

6つの重要課題

地球環境への貢献

自然豊かな地球を未来世代に残すため、温室効果ガス削減や太陽光発電事業に取り組むとともに、将来的には日本テレビホールディングス全体でのカーボンニュートラル実現を目指します。

健康でクリエイティブな職場作り

「日本テレビ健康経営宣言」を発出し、健康保持・増進施策の充実、職場環境の整備・ワークライフバランスの実現に取り組みます。

多様な人材の活躍と共生

多様性の一つである女性の活躍推進や、社員一人ひとりが自分らしく働くことのできる制度作りを通じて、社会の様々な価値観に寄り添うことのできる企業風土を醸成します。

未来を豊かにする情報発信

社会課題の発信はメディアの重要な役割であることを認識し、長年「愛は地球を救う」を掲げて活動してきた日本テレビホールディングスだからこそできるSDGsの発信を行います。

快適な暮らしのサポート

ティップネス、Hulu、不動産事業など、日々の生活に密接に関わる各事業においても、人々の健康で快適な暮らしの実現をサポートします。

法令遵守とガバナンスの徹底

報道機関としての社会的責任を果たし、グループ全体のコンプライアンスの強化とガバナンスを徹底します。

また、当ポリシーを推進するための組織として、日本テレビホールディングス株式会社および日本テレビ放送網株式会社に「サステナビリティ推進事務局」を設置しました。グループ全体でサステナビリティ推進を行うとともに、高い公共性を担う放送局として社会課題の発信に注力してまいります。

アニメ 「アニメ事業部」誕生から1年 最高益更新中!

日本テレビにアニメ事業部が誕生して1年。日本テレビが出資した新作アニメは、2020年度は1クールのみでしたが、2021年度には6クールと増え、2022年度は、決定済みのものだけで8クールを予定しております。海外での“異世界ブーム”を背景に、2021年7月期「月が導く異世界道中」は、日本テレビ史上最高の海外セールスを記録。国内でもdアニメストアでデイリー1位、Netflixで国内2位となり、第2期の制作が決まりました。世界的な巣籠もり需要の高まりもあり、2021年4月期「EDENS ZERO」の海外配信も絶好調。今年度は日本テレビのアニメビジネスで過去最高益の更新が確実です。



「月が導く異世界道中」

©あずみ主・アルファポリス/月が導く異世界道中製作委員会

Hulu コンテンツ以外に「機能面」でも様々な進化

2021年度もHuluは順調に会員数を伸ばしました。また、「サービス」「機能」も進化中です。5月に開催された「ワールドレディスチャンピオンシップ サロンパスカップ」は、新型コロナウイルスの影響で無観客開催となる中で、Huluストアでは4日間にわたるライブ配信を実施。ホールや練習場などが同時に視聴できる「マルチ8チャンネル」を行い、普段はテレビに映らない選手のプレーを現地で観戦しているようにご覧いただける「オンライン観戦」という新たな提案となりました。

7月30日からは、音声を中心に楽しめる「オーディオコンテンツ」の提供を新たに開始しました。英会話・ドラマ・環境音楽などのジャンルを揃えたサービスで、「仕事しながら、通勤しながら、寝ながら」楽しむことができます。



コンプライアンス アイヌ民族、人権・差別に関する研修を実施

2021年3月に情報番組「スッキリ」の中で、アイヌ民族の方々を傷つける差別表現を放送したことを受け、再発防止のため下記の取り組みを実施しました。今後も、研修の実施や、アイヌ民族の歴史・文化を伝える企画や差別・偏見等をめぐる問題についても継続的に放送し、差別のない社会の実現に向けて、社会的責務を果たしていきます。

- 全社員・スタッフを対象にした、アイヌ民族や差別をテーマにした研修会の開催
- コンプライアンス推進室に「人権担当」を配置
- 「スッキリ」では、コーナー担当以外の複数プロデューサーによるチェック体制を構築
- 生放送の情報番組では、事前に制作したVTRを可能な限り、その番組制作担当者以外の視点でチェックする体制を構築
- 検証番組の放送

会社情報

会社の現況 (2021年11月1日現在)

商号	日本テレビホールディングス株式会社 (2012年10月1日付 商号変更)
所在地	東京都港区東新橋一丁目6番1号
設立	1952年10月28日
主な事業内容	株式等の所有を通じて企業グループの統括・運営等を行う認定放送持株会社
資本金	186億円
発行可能株式総数	1,000,000,000株
発行済株式総数	263,822,080株

取締役・監査役 (2021年11月1日現在)

代表取締役 会長	大久保好男	常勤監査役	吉田真
代表取締役 副会長	小杉善信	監査役	村岡彰敏
代表取締役 社長	杉山美邦	監査役	大橋善光
取締役	渡辺恒雄		
取締役	山口寿一		
取締役	今井敬		
取締役	佐藤謙		
取締役	垣添忠生		
取締役	真砂靖		

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会・期末配当：毎年3月31日
中間配当：毎年9月30日

株主名簿
管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先
(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

単元株式数 100株

株式に関する手続き

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため「特別口座」に記録されている株主様は、「特別口座」の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

■未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

0TEL 日本テレビホールディングス株式会社
NIPPON TV HOLDINGS 〒105-7444 東京都港区東新橋一丁目6番1号

<https://www.ntvhd.co.jp>



Forest Stewardship Council®(森林管理協議会)の基準に基づき認証された、適切に管理された森林からの原料を含むFSC認証紙を使用しています。水なし印刷方式を採用するとともに、NON VOCインキを使用しています。